

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成21年11月12日(2009.11.12)

【公開番号】特開2009-147973(P2009-147973A)

【公開日】平成21年7月2日(2009.7.2)

【年通号数】公開・登録公報2009-026

【出願番号】特願2009-67217(P2009-67217)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

H 0 4 N 5/85 (2006.01)

G 1 1 B 20/10 (2006.01)

G 1 1 B 20/12 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/91 P

H 0 4 N 5/85 Z

G 1 1 B 20/10 H

G 1 1 B 20/10 3 2 1 Z

G 1 1 B 20/12

【手続補正書】

【提出日】平成21年9月17日(2009.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】コンテンツ再生装置及びコンテンツ再生方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

前記目的を達成するためには、例えば特許請求の範囲に記載されるように構成すればよい。従来の著作権管理ルールである、コピー禁止、コピーワンス、コピーフリーに「記録時と同等の画質で出力される映像信号はコピー禁止だが、記録時に比べ十分に画質を低下させた映像信号にはコピーを許可する新しい著作権管理ルール」を追加する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

著作権管理情報が付随しているコンテンツを記録媒体から再生して出力するコンテンツ再生装置において、

前記記録媒体からコンテンツを再生する再生手段と、

前記再生手段において再生された前記コンテンツを出力する出力手段とを備え、

前記複数の出力手段は、コンテンツを第一の出力よりコピーを許可しないで出力し、第二の出力よりコピーを許可して出力することを特徴とするコンテンツ再生装置。

【請求項 2】

著作権管理情報が付随しているコンテンツを記録媒体から再生して出力するコンテンツ再生方法において、

前記記録媒体からコンテンツを再生し、

再生された前記コンテンツを第一の出力よりコピーを許可しないで出力し、第二の出力よりコピーを許可して出力することを特徴とするコンテンツ再生方法。